

ふくふく暮らしな人々

vol.11

平成29年（2017）年9月発行



30代ご夫妻

福知山市の「お試し住宅」に住みながら地域との交流を深め、空き家バンク事業で理想の古民家と出会う。

今後は、今の仕事を軸にしながらも、薪のある生活の実現や南インド料理への挑戦など、さまざまな夢にチャレンジする予定。

福知山市
三和町

※本号の題字「ふくふく暮らしな人々」は、ご本人に書いていただきました！

－三和に移住したきっかけ

各地で移住先を探していましたが、なかなか見つけられずにいました。そんな時、偶然三和にある知り合いの店で地元の方に誘われ、三和地域協議会に伺い、そこで1年間入居できる「お試し住宅」があることを知り、住んでみることにしました。

お試し住宅に住む中で地域の方とも交流でき、この地域で暮らしたいという思いが強くなってきたところで、空き家バンクに登録されていた古民家にご縁ができました。古民家が見つかったことはもちろんですが、「地域の良さ」も移住する理由のひとつです。



※お試し住宅「みわ上川合住宅」

お試し住宅という期間限定の暮らしは、移住先が見つからなければ離れなければならないという条件があるので不安もありました。でも、地域の方が気軽に声をかけてくださったり、また、困ったときには、こちらが尋ねたら助けてくれるというスタンスで接してもらえ、とても良かったです。

－移住して、野菜づくりも！

地域の方に畠を貸していただき、野菜づくりを始めています。始めたばかりで試行錯誤ですが、少しずつ収穫できています。



－空き家バンクで出会った古民家



新しく住む古民家は、柱や梁がしっかりとした築100年以上の家です。これまで大切に住まれてきた家にご縁があって住むことになったので、これから大切に住んでいきたいです。薪のある生活がしたいと思っていたので、「おくどさん（かまど）」を修理して薪中心の生活をしたいと思っています。

今は、お試し住宅に住みながら古民家のリフォームを始めようとしています。お試し住宅があるので、近くに生活場所を確保しながら並行してリフォームを行えることが助かっています。

－地域とのかかわり

三和には、たくさんの先輩移住者がいるので、大変心強い存在でした。移住者が主催する「野点（のだて）の会」というイベントに誘っていただき、そこで地域の方とも交流することができ、ここに住めたらいいなと思うようになりました。

地域協議会の方にも、親身になって家探しの相談に乗っていただき、協議会に行くたびに地域の皆さんの熱心な気持ちが伝わってきました。



※野点の会で、地域の方に南インド料理をふるまうご夫妻

－お試し移住のススメ

最初のころは、もし家が見つからなければ戻ればいいと思っていたが、お試し住宅で生活し、地域のことを好きになったことが移住を加速させました。地域を知るために「お試し移住」はとってもおすすめです！！



－市役所から－

移住・企業立地推進課
空き家バンク担当 吉良謙吾

福知山市の空き家バンクでは、現在30件以上の物件を紹介しています。今回ご購入いただいた方のように、多くの方に福知山の農山村地域の魅力をお届けできるよう日々取り組んでいます。空き家の所有者様も、ご利用希望の方も、是非登録をお願いします！！